

講演会

2025年10月2日(木) 10:00~12:00 会場:日科技連東高円寺ビル

「信頼」される学校給食づくり

～業界No.1の東洋食品が取り組む品質管理～

品質管理分野で博士号を取得した
業界No.1企業の女性経営者の講師が
品質管理研究で学んだ品質概念の
経営での実践・社会還元の事例を語ります

詳しくはこちら

株式会社東洋食品
専務取締役

荻久保 瑞穂氏



- 講演者** 荻久保 瑞穂 氏
株式会社東洋食品 専務取締役
- テーマ** 「信頼」される学校給食づくり
～業界No.1の東洋食品が取り組む品質管理～
- 日時** 2025年10月2日(木) 10:00~12:00
(講演時間60分、質疑およびフリーディスカッション40分)
- 会場** A: 日本科学技術連盟・東高円寺ビル 3階A研修室
東京都杉並区高円寺南1-2-1
https://www.juse.or.jp/aboutus/access/pdf/access_map_koenji.pdf
B: オンライン (Zoomミーティング) ←ハイブリッド開催に変更となりました



【開催趣旨】

当学会は今年度54周年となり、学会として各研究テーマの研究発表も定期的に行っています。しかし、近年では品質不正など、社会に影響する事態が散見されることや、各組織にはコンプライアンスやダイバシティ等、企業の社会的責任も実践していかねばいけない課題もあり、経営の舵取りも難しいのが実態と思われまます。

そこで、この度、品質管理分野で博士号を取得され、現在は業界No.1企業の経営を実践されている女性経営者の講師をお招きし、品質管理研究で学んだ品質概念を如何に経営で実践し、社会に還元されているかの事例を拝聴したいと思います。

経営されている主事業が学校給食とBtoB、BtoCともに関係する事業から各種事業（医療、サービス、製造 他）において多くの示唆をいただける機会になるものです。

今後、各会員や賛助会員企業、大学の各研究室での研究の示唆頂く第一弾の企画講演会です。

貴重な機会となりますので、皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

【講演内容】

学校給食業界のリーディングカンパニーである株式会社東洋食品は、創業以来58年間、食中毒ゼロを継続し、質の高い学校給食を提供しつづけてきました。長い期間で培ってきた、調理標準化と工程管理のノウハウや、HACCPに基づく衛生管理体制、調理科学を基盤としたおいしさを引き出す大量調理の工夫、きめ細やかなサポート体制によるCS向上など、「品質」や「安全・安心」に対する取り組みをご紹介します。

また、質の高い給食の提供には、人材の育成は欠かせません。個人のキャリアアップ支援と、仕事と家庭の両立支援など、従業員が安心して働き続けられる環境を整備してきました。人材面から支える体制についても、併せてご紹介します。

【講演者プロフィール】

東京工業大学 圓川隆夫先生（第36-37年度JSQC会長）ゼミにて、論文「顧客満足度の文化的要因に関する国際比較研究」により2008年3月に博士号を取得。

大学院修了後、ブルームバーグ・エル・ピーで3年間、クライアントサービスの仕事に従事、その後、投資運用会社のウエリントン・マネジメント・ジャパン・ピーティーイー・リミテッドで、債券の運用を5年間担当。2016年、祖父が創業した株式会社東洋食品に入社し、2019年に現職の専務取締役に就任。

時間	内容
10:00~10:05	開会挨拶
10:05~11:05	講演
11:05~11:15	休憩
11:15~11:55	総合質疑 会場とのフリーディスカッション
11:55~12:00	閉会挨拶

参加費 会員 3,300円 (締切後 3,850円)
(税込) 非会員 6,600円 (締切後 7,700円)
準会員 1,650円, 一般学生 2,200円
賛助会員 1口あたり5名まで会員扱い
※前日までにお振込くださいますようお願いいたします。

申込締切 2025年9月25日(木)

お申込みは以下のURLよりお願い致します。

<https://jsqc.org/form/251002.php>